

健康経営の推進

従業員が心身ともに健康で、個性や能力、多様性を最大限に発揮することが、社会への貢献と企業の発展につながります。
当社は、労働組合、健康保険組合そして従業員が一体となって、健康経営を実施するための活動を推進していきます。

 株式会社 日立建機ティエラ

日立建機ティエラ 「健康経営宣言」

私たちは、従業員が心身ともに健康で、個性や能力、多様性を最大限に発揮することが、社会への貢献と企業の発展につながると考え、

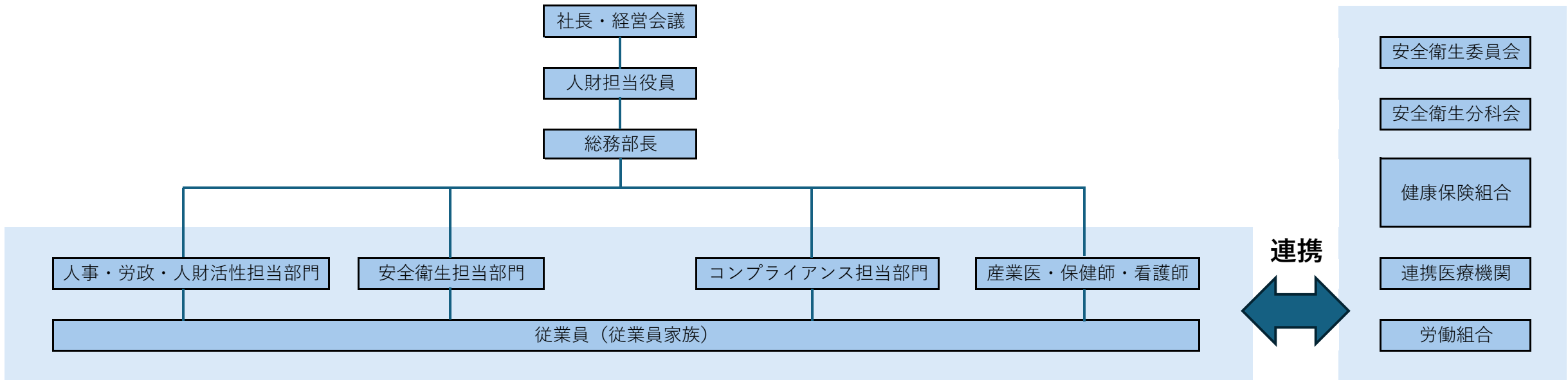
『安全と健康を守ることを全てに優先させる』という基本理念のもと、健康経営の推進をここに宣言します。

また、会社・労働組合・健康保険組合、そして従業員とその家族の健康の保持・増進活動を支援し、向上させます。

日立建機ティエラは従業員一人ひとりの健康な生活を支援し、明るく働きがいのある職場の確立を目指します。

1. 健康経営を推進し企業価値をさらに向上させ、将来にわたって社会に貢献します。
2. 健康保険事業との協働により従業員とその家族の健康的な生活を支援します。
3. メンタルヘルスケアによって、従業員のこころの健康を実現する活動を実践します。
4. 健康寿命の延伸、働きやすい職場づくりを推進し労働環境の向上に努めます。

代表取締役 取締役社長 一村 和弘



<産業保健体制>

産業保健スタッフ（専属産業医1名、保健師1名、看護師1名）が常駐し連携しながら、従業員への面談などを実施し、フィジカルヘルス、メンタルヘルスの両面で不調者の早期発見、保健指導などを行っています。

2014年から専門組織として健康管理室を設置し、人事・総務課、安全衛生課、コンプライアンス・サステナビリティ推進課、健康保険組合と協働で『みんなでつくろう！～健康ティエラ～』をキャッチフレーズに、従業員の「健康なところとからだ」を保持・増進する取り組みを推進しています。

重症化予防、健康診断事後措置の徹底、メンタルヘルスケア、さらに従業員の生活習慣病予防とヘルスリテラシー向上に特に力を入れ、「日立建機ティエラの健康づくり」5つの取り組みとして、受診勧奨、特定保健指導、健康増進、禁煙指導、ストレスチェックに5項目の目標値を定め健康層にある方から、低・中・高リスクにある方まで健康の段階に応じた取り組みを推進しています。

これらの取り組みにより2018年から2020年の3年間連続で、「健康経営優良法人・大規模法人部門（ホワイト500）」に認定、以後2021年から2022年は健康経営優良法人に認定されていました。



◆健康意識（ヘルスリテラシー）の高い従業員づくりをめざす

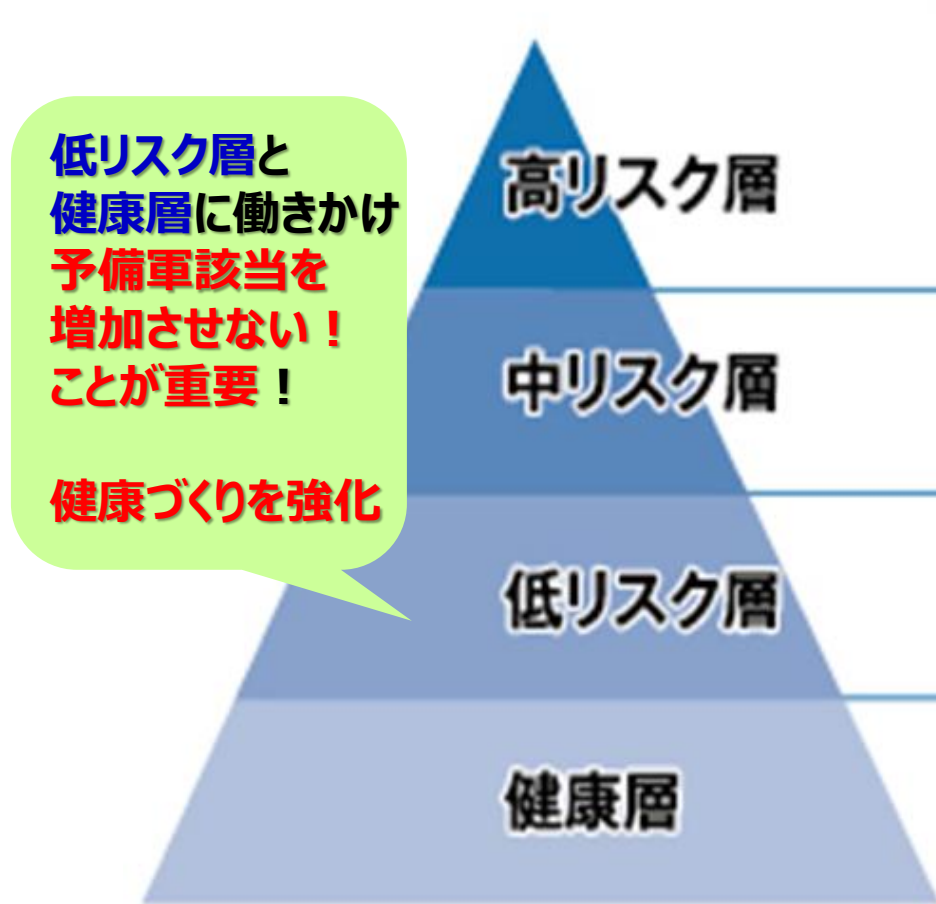
日立建機ティエラの取り組み

日立建機ティエラでは2014年に健康管理室を開設以来、「**ヘルスリテラシーの高い従業員を増やす**」ために、健康づくりの可視化を進め、PDCAサイクルを回しながら従業員の健康度を上げていく「**健康経営**」に取り組んでいます。

ティエラのめざすヘルスリテラシーの高い従業員

1. 健康診断の結果から、**自分の生活習慣を見直し改善を図る従業員**
2. 産業医だけでなく、**必要に応じアドバイスをもらえるかかりつけ医がいる従業員**
3. 自分の心の状況を確認し、必要に応じて**相談できる人がいる従業員**

【健康（心・身）の段階】



【健康の支援策】

①リスク疾病に応じた保健指導

・かかりつけ医師との報告・連絡・相談

②35歳、40歳以上全年齢対象に特定保健指導

・情報提供・保健指導

③受診勧奨100%達成目標

【治療の必要者は早期に医師の管理下に】

④禁煙治療プログラム

⑤メンタルヘルス対策

・高ストレス者全員面談

⑥健康だより配信・ポスター掲示

【自己健康管理能力（ヘルスリテラシー）の教育】

⑦環境G・日立健康保険組合との協働で健康増進行事の開催

→日立建機社外WEB・CSR活動ニュースに公開

【対外イメージ、ブランド価値の向上】

社員の健康に対する取り組み状況を、KPIを設定して評価しています。分析した社員のデータは健康施策実施に役立てています。

「日立建機ティエラの健康づくり」5つの取り組みに基づき健康施策を推進しているほか、健康保険組合と連携した健診の実施や、インフルエンザ予防接種、ウォーキングイベントなどを毎年実施しています。また35歳以上の従業員には人間ドックの受診を推奨・支援しています。

健康保険組合と連携し2018年12月より社内ヨガ教室を毎月1回開催しています。

これらの取り組みにより当社従業員の運動習慣（2日以上/週）は13.6%(2014年) から30.2%(2023年) に増大しました。

◆「日立建機ティエラの健康づくり」5つの取り組み(2014年~2023年)

1. 要医療・要精密検査 対象者受診率

区分	取り組み	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2023 年度 目標値
健康診断	1. 要医療・要精密検査対象者受診率	93.0 %	86.7 %	68.9 %	77.8 %	62.3 %	63.7 %	80.4 %	89.95 %	80.8 %		100%

2. メタボリック症候群に対して特定保健指導の実施

区分	取り組み	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2023 年度 目標値
生活改善	2. メタボリック症候群対象者率 (基準該当者)	10.9 %	10.5 %	11.9 %	13.4 %	10.7 %	11.3 %	12.7 %	12.2 %	12.7 %	12.7 %	8.0%

3. 運動習慣

区分	取り組み	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2023 年度 目標値
生活改善	3. 運動習慣率 (2日以上/週)	13.6 %	17.4 %	19.2 %	25.1 %	25.4 %	26.4 %	28.5 %	24.8 %	29.2 %	30.2 %	30.0 %

4. 禁煙対策

区分	取り組み	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2023 年度 目標値
生活改善	4. 喫煙率	35.9 %	37.9 %	35.3 %	34.4 %	33.3 %	32.0 %	30.9 %	30.2 %	30.6 %	30.0 %	25.0 %

5. 高ストレス対策

取り組み	取り組み状況に 関する指標	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2023 年度 目標値
5. ストレス チェック	高ストレス者割合			14.2 %	15.0 %	17.0 %	15.8 %	14.6 %	17.6 %	16.5 %	16.9 %	10.0 %
	メンタル休業者 (3か月以上休み)	1人	3人	2人	2人	3人	1人	5人	2人	4人		

- 第1回 : 2017/07/08** ☆琵琶湖ぼてじゃこ教室と健康増進行事 in 琵琶湖博物館☆ **平均 3620歩 ウォーキング**
- 第2回 : 2017/11/25** ☆滋賀農業公園ブルーメの丘を歩こう！ ☆ **平均 4751歩 ウォーキング**
- 第3回 : 2018/06/23** ☆夏の博物館・烏丸半島を 歩こう・見よう・感じよう！ ☆ **平均 4185歩 ウォーキング**
- 第4回 : 2018/09/12** ☆バランスボールを使用した体験セミナー ☆ 日立健保協賛 セントラルスポーツ株式会社委託
- 第5回 : 2018/11/21** ☆RIZAP 健康セミナー ☆ 講義とトレーニング体験を組み合わせたプログラム
- 3部構成+蓮池の里多目的公園健康ウォーキング** 生き物が育つ田んぼでお米づくり体験と生き物に触れよう！
- 第6回 : 2019/05/11** ☆田植え体験
- : 2019/06/22** ☆魚の観察会
- : 2019/09/01** ☆稲刈り体験
- 魚のゆりかご水田** ☆自然と遊び・自然と学び、レッツ！健康ウォーキング” **平均 6023歩ウォーキング**

社内ヨガ教室（名称 T-STYLE）2018年12月から2025年現在も毎月開催

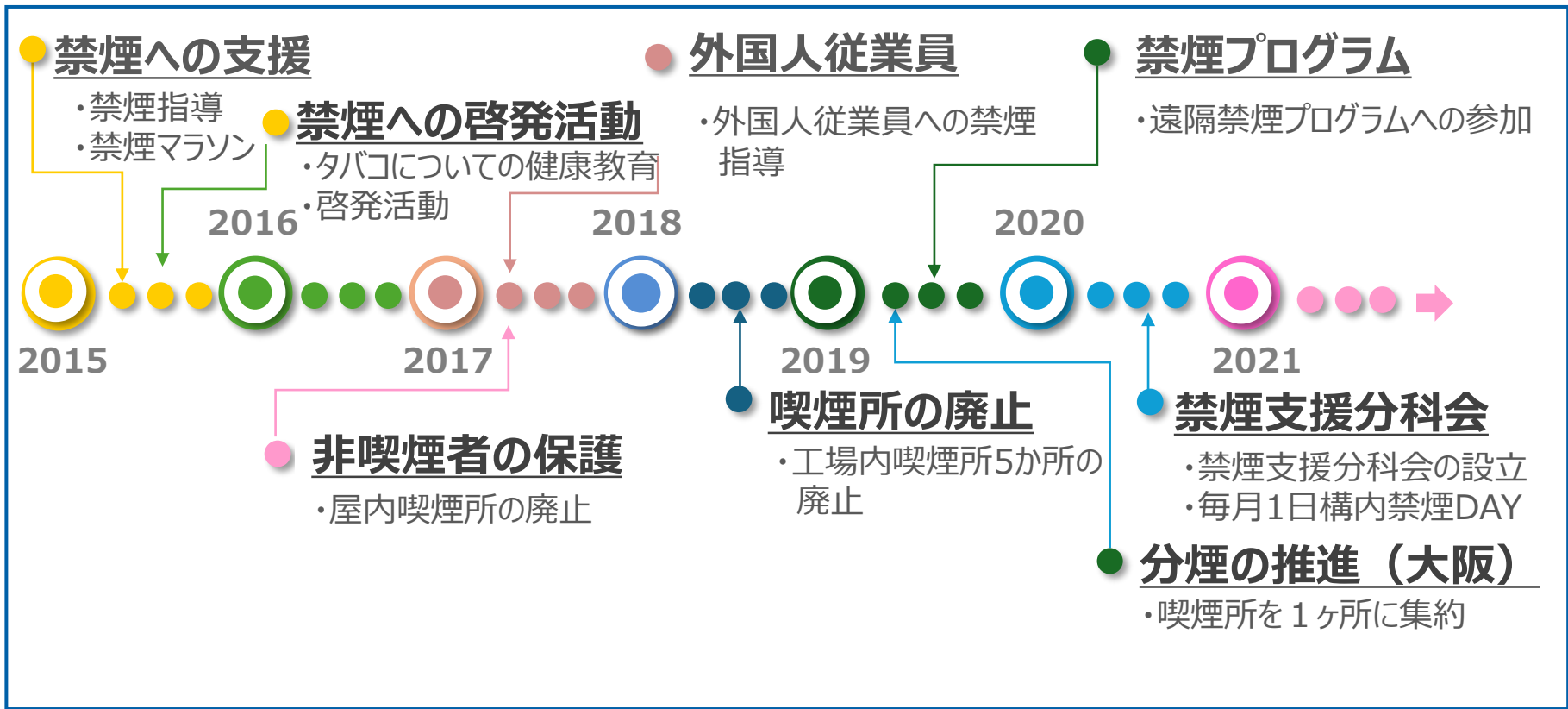
【ヨガのおススメポイント！】働く現代人にぴったりのスポーツです！

- ・NOT 激しい運動 ⇒ 体幹を鍛える
- ・ストレッチ効果 ⇒ 肩こり腰痛にも効果あり☆
- ・リラックス効果 ⇒ 体の力を抜き、マインドフルネス状態に
ヨガ≠体が柔らかい人のスポーツ 体が硬くても大丈夫！
無理せず、ポーズをとりましょう！

毎月**1**回
完全定時
退場日の**水曜日**
17:00~90分
外来講師を招き
会議室利用

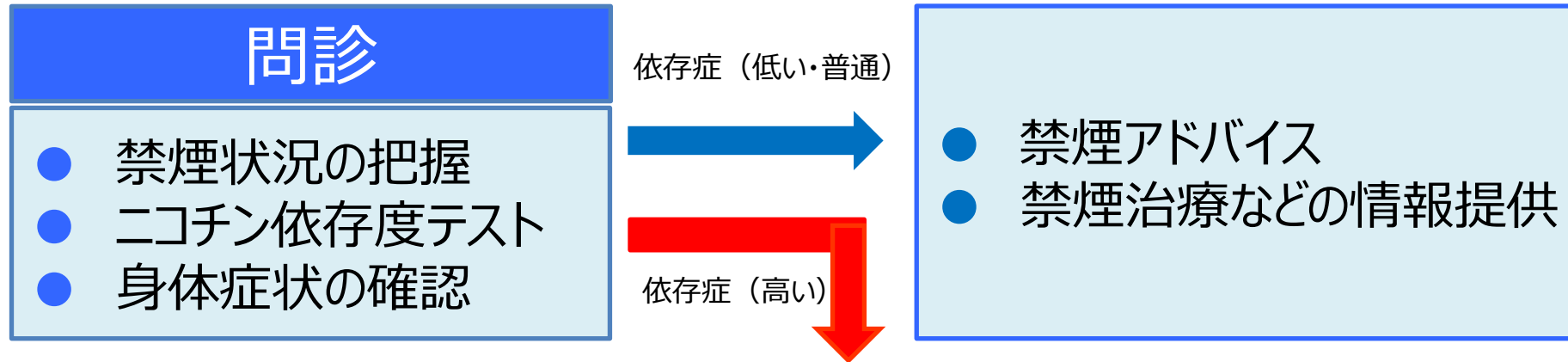
禁煙対策①

- ◆ 基本的な考え方 禁煙を希望する従業員を支援する
 非喫煙者をタバコの害から保護する
- ◆ スケジュール



禁煙対策②

禁煙への支援・啓発活動（禁煙指導・禁煙マラソン）



禁煙治療プログラム（病院または健康保険組合）

- 対象者
- ニコチン依存症と診断
 - 禁煙治療プログラムを紹介。受診または参加を募る

禁煙治療マラソン

- 禁煙に一步踏み出せないでいる従業員に対してのサポート
- 禁煙達成後も6か月間は、継続確認やサポートメールを配信

当社では、衛生統計上、2014年健康管理室設置後は罹病率、休業率ともに下降傾向にありましたが、2020年コロナ禍以降はどちらも上昇傾向にあります。

また、従業員（社員・契約社員）数は1.2倍増となりましたが生活習慣病通院者は124名の2.8倍に増え、特にコロナ禍～急増している状況にあります。

2024年からは健康経営も第3ステージに入ります。

健康経営で解決したい健康課題を「従業員の健康度（健康状態及び健康に対する意識）の改善」、並びに「向上生活習慣病やケガ・メンタルヘルス不調による生産性低下の防止」とし、また「日立建機ティエラの健康づくり」5つの取り組みを10の取り組みとへ強化し、目標値を再設定しました。今後生活習慣病にならない様、そして現在、生活習慣病で通院されている方は重症化しないよう、予防対策を検討し取り組んでいきます。

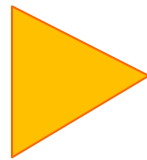
また、当社で働く人がいきいきと働くことは、事業リスクやコストの低減、収益拡大につながります。さらなる拡充を図るために、様々な施策を実施していきます。

第3ステージ：健康経営で解決したい健康課題

- ・従業員の健康度（健康状態及び健康に対する意識）の改善・向上
- ・生活習慣病やケガ・メンタルヘルス不調による生産性低下の防止

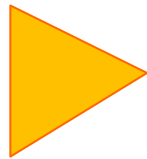
取り組み事例

経営トップのリード

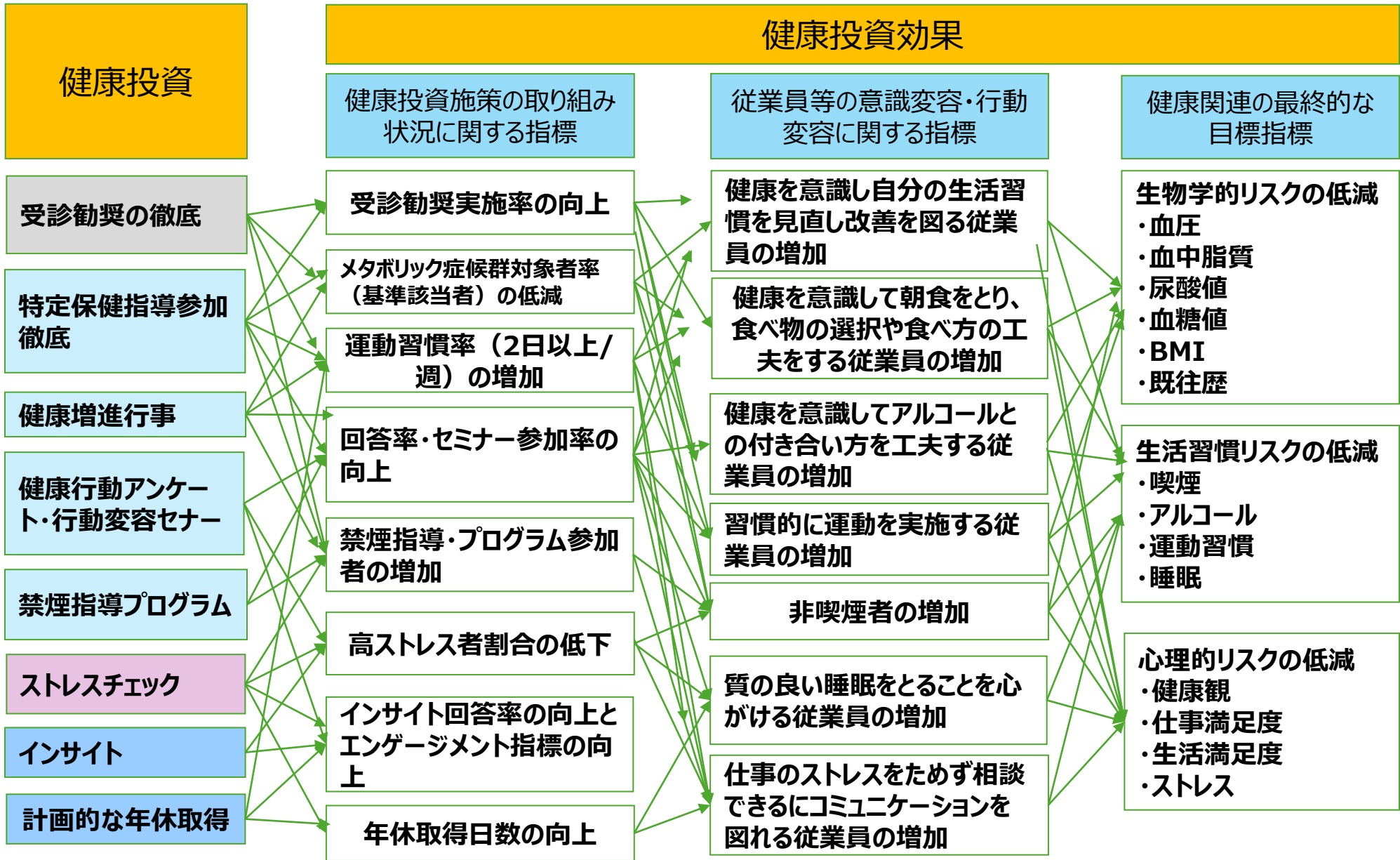


意義や重要性を全従業員に配信
事業方針への織り込み→職場に浸透

実態・課題の把握と
健康投資の実行



アンケート・健診結果→生活習慣等の変化を把握→セミナーや健康増進行事等の施策実施→健康意識（ヘルスリテシー）の高い従業員づくりをめざす



◆「日立建機ティエラの健康づくり」10つの取り組み

ステージ			第1ステージ	第2ステージ	第3ステージ
区分	健康投資	取り組み状況に関する指標	2018年度	2023年度	2028年度 目標値
健康診断	1. 受診勧奨の徹底	要医療・要精密検査 対象者受診率	62.3%	78.3%	100%
	2. 特定保健指導の徹底	メタボリック症候群対象者率 (基準該当者)	10.7%	12.7%	10.0%未満
生活改善	3. 健康増進	運動習慣率 (2日以上/週)	25.4%	30.2%	40.0%以上
	4. 禁煙指導	喫煙率 (タバコを吸っている)	33.3%	30.0%	25.0%未満
	5. アルコール指導	飲酒率 (飲まないか1日1合満)	60.0%	61.6%	65.0%以上
	6. 朝食指導	朝食抜き：週3回以上	24.2%	22.2%	20.0%未満
心のケア	7. ストレスチェック実施	高ストレス者割合	17.0%	16.9%	14.0%未満
	8. 睡眠指導	睡眠：十分である	47.4%	57.1%	60.0%以上
その他	9. インサイト	従業員サーベイ (エンゲージメント)		53.7%	58.0%以上
	10. 計画的な年休取得	平均年次有給休暇取得率	52.5%		60.0%以上